

【新たな翻訳作業工程の設定】

アークテックコム株式会社で、マニュアル作成と翻訳を行っています。豊原 信です。



ウェブサイト：  
<http://arc-tec-com.com>

Tel : 050-6864-6201

Fax : 050-6864-6202

E-mail : m.toyohara@arctecom.jp

## 日本語マニュアルのリライトの標準化

こんにちは。

今月は、翻訳作業の基本的なお話をさせていただきます。作業例は、産業設備機器の操作マニュアルです。それと恒例の『勝手応援メッセージ』を紹介します。

### 日本語原稿のチェック

ベースになる日本語マニュアルの原稿チェック方法からお話します。原稿の内容と説明順に間違いがないかをチェックしました。更に、参照先のページが正しいか、別マニュアルの参照指示方法の整合は OK かチェックしました。OK でないと翻訳後大変なことになります。日本語文章のリライト作業中に気付き対応を行いました。

### 表記スタイルの統一

使いやすく分かりやすいマニュアルの要件のひとつに、用語と表記スタイルの統一があります。日本語原稿作成時に統一されて

いると、翻訳作業は効率化できません。翻訳時に用語の統一は可能ですが、表記スタイルの統一までは難しいです。その理由は、表記スタイルには原稿作成者の意図が入るからです。今回の例では、用語はクライアント様と確認しながら統一しました。しかし、表記スタイルは日本語原稿に合わせました。

### 日本語文章の適正

日本語文章の内容が不明瞭なときは、クライアント様と内容を確認しながら、リライトを行います。翻訳時の誤訳を防ぐためです。主語・述語が明確で、目的が分かるか、1文1義になっているかをチェックします。今回も、1文1義になっていない文章はリライトを行いました。長文も誤訳を防ぐために、極力45文字以内にリライトしました。

日本語原稿の見直しをお手伝い産業設備機器のマニュアルの大

半は、クライアント様の開発担当者さんが、日本語原稿を作成されています。今回の例もそうでした。非常に少ない時間の中で、苦労して作成されていらっしゃるものが伝わってきました。翻訳作業の中で、少しでも日本語原稿を改善する作業に、協力をさせていただきました。

### 原稿リライトは翻訳作業の一環

誤訳防止のために日本語原稿のリライト作業を始めて、一年が経ちました。今では弊社の翻訳品質確保の工程として、翻訳作業に組み込まれています。

今後とも、翻訳マニュアルが、対象市場のネイティブユーザーにとって、一読して分かるマニュアルになるよう精進して参ります。

参考にしていただければ、ありがたいです。

\*\*\*\*\*  
今月の応援メッセージです。

『利を求むるに道あり・利を散ずるに道あり』と、京セラ名誉会長の稲盛和夫氏は説いています。

『額に汗し、稼いだ儲けが尊いもの』稲盛氏から教えていただいたことです。

『儲け話に乗らない』これも、稲盛氏から教えていただきました。今、まさに利益至上主義が正道と考えられている、現代に必要な考え方だと思います。

「お金を集めることが正義である」という風潮は、何か欠落した考えによるものだと思います。世の中にどのように貢献するのか。世のため、人のためにどのようにお役にたつのか。

そのためにお金を使う、その使うお金を集める。

大きくお役に立ちたいがために、大きくお金を集める。

命は、命を繋いでいきます。

後世に、後世にと、命を繋いでいきます。

何百年も、何千年も、何万年も、何億年も、命を繋いできましたし、これからも繋いでいきます。

その中のワンシーンを私たち一人ひとりが担っているのです。

だから、全ての人が、世のため人のためという、使命を担い、良心

という宝を授けられ、生きているのです。

何のためにお金を集めるのかを明確に持っていないと、集めたお金で自分が減びます、自分の心が減びます。

集めるお金が大きいほど、減びやすくなります。

是非、「利を散ずるに道あり」とし、目指すべきものを明確にして、それから思い切りお金集めをしてください。

あなたなら出来る。

素晴らしい、お金の使い方と、お金集めが・・・

世のため人のために。

自分の良心に従って・・・

がんばってください。

\*\*\*\*\*

元禄時代の京商人、石田梅岩の言葉である『利を求むるに道あり』は、自由資本経済の原点であるキリスト教プロテスタントの考え方と同じです。これらは、「京セラフィロソフィ」を勉強することでできます。

『道』とは、プリミティブな道徳的考え方です。「人として正しいこと、原理原則に則ること」です。これはもう「考え方」そのものです。

京セラ創業者の稲盛和夫氏が教えられている次の公式に当てはまりますね。

【人生の成果／仕事の成果】＝  
【考え方】×【熱意】×【能力】

【考え方】は-100～+100

【熱意】【能力】は0～+100

豊原 信